

第13回次世代の臨床外科医 のための特別セミナー 参加報告

2024年2月1-2日

グランドプリンスホテル新高輪

穴井仁晃 佐藤貴大 小野可穂菜

参加メンバー



穴井 仁晃
2019年卒
大分大学 心臓血管外科所属
(大分岡病院勤務)



佐藤 貴大
2021年卒
大分大学 呼吸器・乳腺外科所属
(大分大学医学部附属病院勤務)



小野 可穂菜
2023年卒
大分大学 消化器・小児外科所属
(中津市民病院 研修医2年目)

北海道から沖縄まで、
各都道府県から3人ずつ
40歳未満の若手外科医が参加



セミナー 1 日目

～若手外科医のためのWork Life Balanceを求めて
(指導者の立場から)～

講演①『日本臨床外科学会支部委員会アンケート調査結果』

上尾裕昭先生　うえお乳腺外科

2018-2020の次世代臨床外科医セミナーアンケート

- 学生・研修医（若者）が外科を敬遠する理由
…若手外科医の不良なワークライフバランス
- 若手外科医が望むもの
…外科スキルの向上、家庭での時間

改善策→子供イベント休暇制度

働き方改革（チーム医療制、勤務時間短縮）の推進
外科医・患者の意識改革



講演②『女性医師・若手医師を中心に据えた TOYAMA style 業務改革』

藤井努先生

富山大学 消化器・腫瘍総合外科

- 教授になってから入局者数↑↑
- 完全なシフト制
- 手術は3-4時間毎に交代
- 病棟立ち入り禁止の時間を設け、
予習・復習、論文・学会発表の準備、
手術見学にあてる
- 若手に執刀の機会を与える



講演③ 『外科医のときめき』

猪股雅史先生

大分大学 消化器・小児外科



- 「大人になって、一年が早く過ぎるように感じる」
のは、ときめきを感じるものが減っているから。
- 外科医人生でときめきを感じた瞬間
- 大分大学消化器小児外科の現状
ワークライフバランスを充実させるための医局の取り組み
外科医局員の増加

手術手技パネル 今知りたい手技・今教えたい手技

乳癌 喜島祐子先生（藤田医科大学乳腺外科）



大腸癌 塩見明生先生（静岡がんセンター大腸外科）



胃癌 熊谷厚志先生（北里大学上部消化管外科）



ビデオ発表者（敬称略）

江口裕可、豊田真帆、西川裕太、中井智暉、齋藤稔史

懇親会



うえお乳腺外科 上尾裕昭先生

大分大学消化器・小児外科 猪股雅史先生



セミナー 2 日目

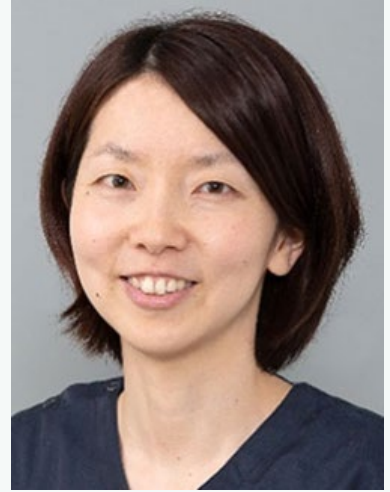
～若手外科医からみた幸せなWork Life Balance～

講演④

外科における真のDiversity and inclusion

高須千絵先生

徳島大学 消化器・移植外科



講演⑤

乳腺外科医としての幸せなワークライフ バランスの実現にむけて

木村優里先生

がん研有明病院 乳腺外科



バズセッション ～若手とシニアが考えるWork Life Balance～

司会 比企直樹（卒後34年）、猪股雅史（卒後36年）

ディスカッサント

若手 高須千絵（卒後17年）、木村優里（卒後12年）、
木村祐太（卒後14年）

シニア 市川大輔（卒後34年）、藤井努（卒後31年）、
上尾裕昭（卒後50年）

特別発言 佐田尚宏

敬称略



バズセッション ～若手とシニアが考えるWork Life Balance～



議題一部抜粋

- ・ 現在、仕事にかかるEffortは何%くらい？
卒後5年目と比べて変わった？
- ・ 外科医が他科と同等のワークライフバランスを保つことは今後できると思う？
実現するためには何が必要？



- ・ 若手の頃は殆どワークにバランスが偏っているが、家庭を持つとライフの割合が増える
- ・ 仕事を楽しんでいればワークも趣味の一部になってワークライフバランスが保てる

2日間のセミナーを終えて

- ・手術、臨床はもちろん、家庭との両立をして、活躍されている先生方の姿を見て大変刺激になった
- ・病院の体制や個人の意識の変革など、できることがたくさんあるのだと感じた

今回貴重な機会を与えてくださりました、猪股先生、上尾先生、臨床外科学会大分支部の先生方、心よりお礼申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。

